

委員会評価報告書

事業名	関係人口創出事業（令和4年度実施）				
担当課・室・係	まちづくり推進課 地域振興係				
事業の目的	<p>令和3年度に整備した関係人口の創出・拡大の拠点施設の運営を行う指定管理者と連携しながら、テレワークや交流が行える多機能型スペースとして提供し、都市住民などの多様な人材と地域内人材との融合により、地域資源を発掘し、新たなビジネスを生み出していくローカルベンチャーの立ち上げを支援する。</p> <p>また、新たなビジネスの創出や、豊後大野出身者など外から地域を支える人材の確保など、関係人口の創出等により地域を支える人材を確保するといった新たな地域づくりの仕組みを構築する。</p>				
事業の概要	<p>令和3年度に旧歴史民俗資料館を改修し、多機能型の関係人口交流拠点施設を開設した。令和4年度は、施設の管理運営を行う指定管理者と連携し、都市住民と本市の人や地域との深い繋がりを築きながら、多様な人材の確保や、起業・移住定住に繋げていくため、二拠点居住やテレワークなどの4つの事業コンテンツを連動させたプラットフォームの構築事業に取り組んだ。</p> <p>また、地域外から地域を支える人材マッチングサイト「ボラホリぶんごおおの」を立上げ、関係人口の創出及び拡大に取り組んだ。</p>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>最終的には移住してもらうことを目標にすべきなのに、その促進には程遠い状況である。関係人口交流拠点施設の利用者数を増加させるための対策が十分とはいえず、市民からは何をしているのか見えずらい。「ボラホリぶんごおおの」の周知、活用に力を入れる必要がある。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休 止・廃 止
<p>【提言など】</p> <p>関係人口交流拠点施設の活用方法をさらに工夫し、住民との理解を深めながら移住定住に成果を出してもらいたい。</p> <p>KPI（重要業績評価指標）の見直しも検討しながら、二拠点移住やテレワークを通じて関係人口の創出に力を入れ、少子高齢化が進む市の今後を見据えた取組を進めることを望む。</p>					